

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2024年4月4日
【会社名】	フィードフォースグループ株式会社
【英訳名】	Feedforce Group Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 塚田 耕司
【本店の所在の場所】	東京都港区南青山一丁目2番6号
【電話番号】	03 - 6732 - 5488 (代表)
【事務連絡者氏名】	コーポレートチームマネージャー 鳴原 孝瑛
【最寄りの連絡場所】	東京都港区南青山一丁目2番6号
【電話番号】	03 - 6732 - 5488 (代表)
【事務連絡者氏名】	コーポレートチームマネージャー 鳴原 孝瑛
【縦覧に供する場所】	株式会社東京取引証券所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

2024年3月28日（取締役会決議日）

2. 当該事象の内容

当社は、2024年3月28日付で下記のとおり資金の借入を行うことを決議しました。

(1)借入先	株式会社横浜銀行
(2)借入金額	10億円
(3)借入金利	1ヶ月TIBOR + 0.6%
(4)借入実行日	2024年3月29日
(5)返済期日	2029年3月末日
(6)担保の有無	無担保、無保証
(7)財務制限条項	連結貸借対照表における純資産の部の金額を、当該決算期の直前の決算期末日の金額又は2023年5月末の金額のいずれか大きい方の80%以上に維持すること。 連結損益計算書上の経常損益につき2期（但し、中間期は含まない。）連続して損失を計上しないこと。 各決算期における連結のネットEBITDA倍率を5.0倍以内に維持すること。 ネットEBITDA倍率 = (有利子負債 - 現預金 - 運転資金 - 前渡金 + 未払金) / (営業利益 + 減価償却費)

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

本資金の借入が2024年5月期の当社業績及び連結業績に与える影響は軽微であります。

以上